



## show コマンド

---

この章では、Cisco NX-OS オブジェクト トラッキングの **show** コマンドについて説明します。

# show track

オブジェクト トラッキングに関する情報を表示するには、**show track** コマンドを使用します。

**show track** [*object-id*] [**interface** | **ip route**] [**brief**]

## 構文の説明

<i>object-id</i>	(任意) トラッキング ID。範囲は 1 ~ 500 です。
<b>interface</b>	(任意) 追跡対象インターフェイスに関する情報を表示します。
<b>ip route</b>	(任意) 追跡対象 IP ルートに関する情報を表示します。
<b>brief</b>	(任意) 追跡対象オブジェクトに関する簡単な情報を表示します。

## コマンドデフォルト

すべての追跡対象オブジェクトに関する情報を表示します。

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)NI(1)	このコマンドが追加されました。

## 例

次に、追跡対象インターフェイスに関する情報を表示する例を示します。

```
switch# show track interface
```

次に、追跡対象 IP ルートに関する情報を表示する例を示します。

```
switch# show track ip route
```

次に、追跡対象オブジェクトに関する簡単な情報を表示する例を示します。

```
switch# show track brief
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>track interface</b>	インターフェイスのステータスを追跡します。
<b>track ip route</b>	IP ルートのステータスを追跡します。